



Dr.Web Server Security Suite
Dr.Web Anti-virus for Windows Servers
Ver.10
インストールガイド

株式会社 Doctor Web Pacific

初版 : 2015/02/23

改訂 : 2015/12/16



目次

1. はじめに.....	3
1.1 ライセンス証書の受領.....	3
1.2 ライセンス証書に含まれる内容.....	3
2. 環境前提条件.....	3
3. 準備.....	4
3.1 インストール環境の確認.....	4
3.2 ファイル.....	4
4. インストール.....	5
5. インストール後の Dr.Web Anti-Virus の確認.....	9
6. ケーススタディ.....	10
6.1 管理モードへの変更.....	10
6.2 プロキシサーバーの設定.....	12
6.3 更新頻度の変更.....	14
6.4 更新されるコンポーネントの変更.....	14
6.5 通知設定.....	15
6.5.1 通知項目の設定.....	15
6.5.2 通知メールアドレスの設定.....	16
6.6 「隔離マネージャ」の起動.....	19
6.7 ファイル・プロセスの除外設定.....	21
6.7.1 SpIDer Guard の場合.....	21
6.7.2 Dr.Web Scanner の場合.....	22
6.8 ライセンス更新.....	24



この度は、株式会社 Doctor Web Pacific の製品をご購入いただき、誠にありがとうございます。本ガイドは、初めて弊社製品をご利用いただくお客様向けに、弊社アンチウイルスソフトウェア(Dr.Web Anti-virus for Windows Servers)をインストールいただくための手順を説明する資料となります。なお、詳細な機能や操作の説明に関しましては、製品マニュアルをご参照ください。

1. はじめに

1.1 ライセンス証書の受領

ライセンス証書は、Doctor Web Pacific(以下、DWP)または、DWP パートナー企業より、電子メールか郵送もしくはその両方の方法で、お客様へ送付いたします。

1.2 ライセンス証書に含まれる内容

ライセンス証書には、以下のライセンスに関する情報が記載されておりますので、大切に保管してください。

- customer (お客様情報)
- product(購入製品名)
- serial number(製品用キーコード)
- license term(ライセンス期間)
- protected objects (購入ライセンス数)

2. 環境前提条件

本書は、下記の環境で動作確認の上作成しております。

- OS : Windows Server2012 (64bit)
- ブラウザ : Internet Explorer 11



3. 準備

3.1 インストール環境の確認

➤ 他のアンチウイルスソフトウェアのアンインストール

Dr.Web Anti-virus for Windows Servers バージョン 10(以下、Dr.Web Anti-Virus)のインストールを実行される前に、インストール対象の PC に他のアンチウイルスソフトウェア(異なるバージョンの Dr.Web 製品含む)がインストールされていないことをご確認ください。

他のアンチウイルスソフトウェアがインストールされている場合、完全に削除(アンインストール)を実施後、Dr.Web Anti-Virus のインストールを実行してください。

➤ プロキシサーバーの利用

プロキシサーバーを利用している場合、プロキシサーバーのアドレス、ポート等プロキシサーバーを利用する際に必要な情報を確認してください。

※ サポート OS、メモリ、HDD 容量等については、インストールマニュアルを参照してください。

※ 64bit 版の Windows Server 2003、Windows Server 2003 R2 にはインストールできませんので、ご注意ください。

3.2 ファイル

以下のファイルを用意してください。

インストールファイルおよび Key ファイルの入手方法については、「Dr.Web ダウンロード&アクティベーションガイド」を参照してください。

➤ インストーラー

Windows 用のインストールファイルを用意し、インストール対象の PC にコピーしてください。

➤ Key ファイル

Agent.key または drweb32.key をインストール対象の PC にコピーしてください。

4. インストール

《注意》本手順は、Administrator アカウントでの実行を前提に記載しております。

1) インストール対象の端末にコピーした、インストールファイルを実行してください。

※ プログラムが実行されると、下記の画像が表示されます。



図 1. プログラム開始

2) 以下の画面が表示されたら、ライセンス契約を確認の上、「ライセンス規約に同意します」のチェックボックスにチェックを入れ、「次へ」ボタンをクリックしてください。



図 2. ライセンス同意

3) 「Dr.Web Cloud」の画面が表示されたら、「サービスに接続します」もしくは「後で決定します」のいずれかを選択し、「次へ」ボタンをクリックしてください。

※ 「サービスに接続します」を選択した場合でも、個人情報には送信されません。

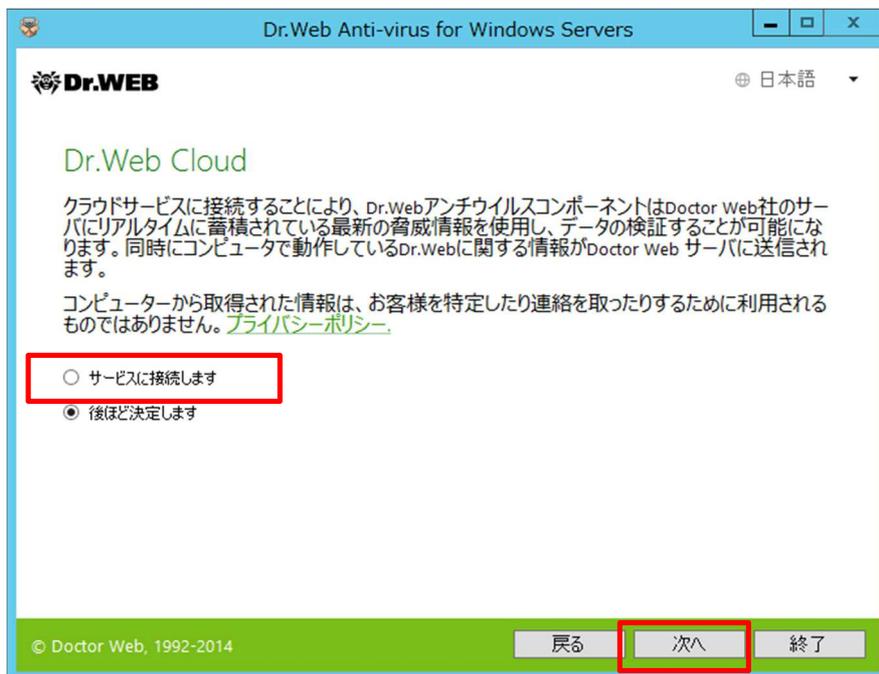


図 3. Dr.Web Cloud

4) 「登録ウィザード」の画面が表示されたら、「有効なキーファイルのパスを指定する」にチェックを入れ、「参照」ボタンをクリックし、予め PC 上に保存した Key ファイル選択し、「次へ」ボタンをクリックしてください。

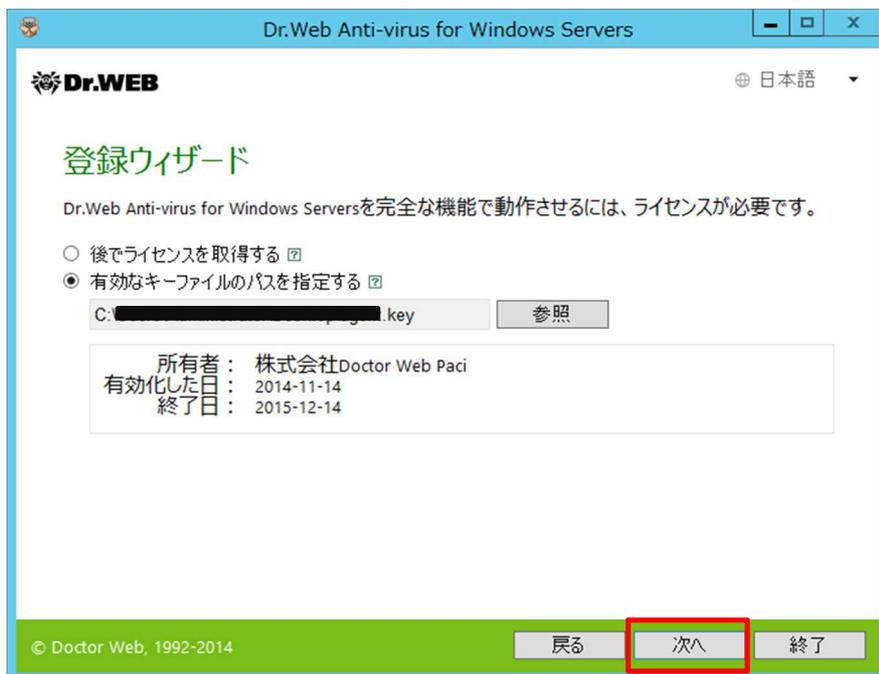


図 4. 登録ウィザード

- 5) 「プロキシサーバーのパラメータ」の画面が表示されたら、必要に応じてプロキシサーバーを入力し、「次へ」ボタンをクリックしてください。



図 5. プロキシサーバーのパラメータ

- 6) 「インストールの準備ができました」画面が表示されたら、「インストール」ボタンをクリックしてください。
《注意》クリックする前に、必ず他のアンチウイルスがインストールされていないことを確認してください。

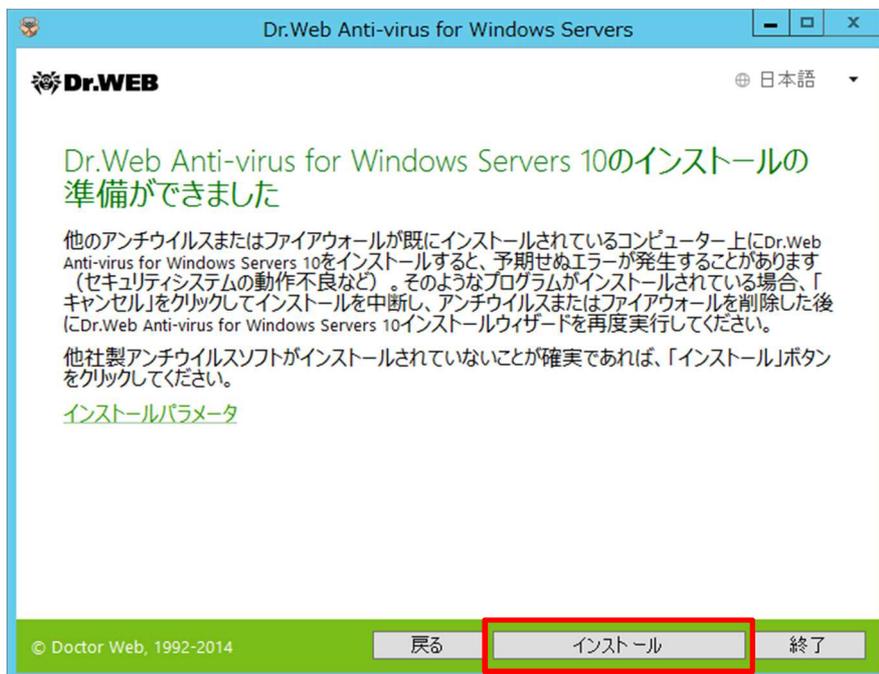


図 6. インストール開始

7) インストールが開始します。



図 7. インストールプロセス

8) 「インストールが完了しました」と画面に表示されたら、「すぐに再起動」ボタンをクリックしてください。

※ PC が再起動した後に、Dr.Web Anti-Virus が動作を開始(有効化)します。



図 8. インストール完了 - 再起動要求

5. インストール後の Dr.Web Anti-Virus の確認

インストールされた Dr.Web Anti-Virus は、デスクトップ画面右下の常駐アイコンにて表示されます。

Dr.Web Anti-Virus の常駐アイコンが、以下のような状態でしたら問題なく動作しています。

- ※ Dr.Web Anti-Virus のアイコンが見当たらない場合は、△マークをクリックして、隠れているインジケーター内を確認してください。



図 9. Dr.Web Anti-Virus アイコン

- ※ インストール直後や PC 起動直後は、Dr.Web サーバーとの通信量が多いため、有効になるまで時間がかかります。以下のような状態の場合には、少し時間を置いてから、再度ご確認ください。

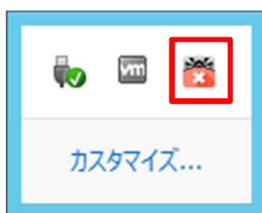


図 10. Dr.Web Anti-Virus アイコン

6. ケーススタディ

6.1 管理モードへの変更

- 1) Dr.Web Anti-Virus の常駐アイコンをクリックしてください。



図 11. Dr.Web Anti-Virus アイコン

- 2) 表示されたメニューの「錠」アイコンをクリックしてください。



図 12. 「ユーザーモード」メニュー

- 3) 再度 Dr.Web Anti-Virus の常駐アイコンをクリックしてください。
- 4) 表示されたメニューの「錠」アイコンが、開いた状態であることを確認してください。



図 13. 「管理モード」メニュー

6.2 プロキシサーバーの設定

- 1) Dr.Web Anti-Virus を管理モードに変更してください。
- 2) 「管理モード」メニューを表示し、「歯車」アイコンをクリックしてください。



図 14. 「管理モード」メニュー

- 3) 「設定」画面が表示されたら、「メイン」をクリックしてください。



図 15. 設定

- 4) 「メイン」画面から「ネットワーク」をクリックし、「プロキシサーバを使用する」を「オン」に変更してください。



図 16. [メイン]-[ネットワーク]

- 5) 「プロキシサーバのパラメータ」画面が表示されるので、プロキシサーバのアドレスやポート等を入力し、「OK」ボタンをクリックしてください。



図 17. プロキシサーバのパラメータ

- 6) 「メイン」画面にて、以下を確認し閉じてください。
- 「プロキシサーバを使用する」が「オン」に変更されたこと。
 - 指定したプロキシサーバのアドレス

6.3 更新頻度の変更

- 1) Dr.Web Anti-Virus を管理モードに変更してください。
- 2) 「管理モード」メニューを表示し、「歯車」アイコンをクリックしてください。
- 3) 「設定」画面が表示されたら、「メイン」をクリックしてください。
- 4) 「メイン」画面から「更新」をクリックしてください。
- 5) 「更新頻度」のプルダウンリストから、設定したい更新頻度を選択し閉じてください。



図 18. [メイン]-[更新]

6.4 更新されるコンポーネントの変更

- 1) Dr.Web Anti-Virus を管理モードに変更してください。
- 2) 「管理モード」メニューを表示し、「歯車」アイコンをクリックしてください。
- 3) 「設定」画面が表示されたら、「メイン」をクリックしてください。
- 4) 「メイン」画面から「更新」をクリックしてください。
- 5) 「アドバンス設定」をクリックしてください。



図 19. [メイン]-[更新]

- 6) 「更新されるコンポーネント」で「データベースのみ」を選択し、閉じてください。



図 20. [メイン]-[更新](アドバンス設定)

6.5 通知設定

6.5.1 通知項目の設定

- 1) Dr.Web Anti-Virus を管理モードに変更してください。
- 2) 「管理モード」メニューを表示し、「歯車」アイコンをクリックしてください。
- 3) 「設定」画面が表示されたら、「メイン」をクリックしてください。
- 4) 「メイン」画面から「通知」をクリックしてください。
- 5) 「通知のパラメータ」をクリックしてください。



図 21. [メイン]-[通知]

- 6) 「通知のパラメータ」画面が表示されるので、通知する項目にチェックを入れ、「OK」ボタンをクリックしてください。



図 22. [通知のパラメータ]

※ メール通知を設定する場合は、6.5.2を参照してメールの設定を行なってください。

- 7) 「メイン」画面が表示されたら、画面を閉じてください。

6.5.2 通知メールアドレスの設定

- 1) Dr.Web Anti-Virus を管理モードに変更してください。
- 2) 「管理モード」メニューを表示し、「歯車」アイコンをクリックしてください。
- 3) 「設定」画面が表示されたら、「メイン」をクリックしてください。
- 4) 「メイン」画面から「通知」をクリックしてください。
- 5) 「通知を E メールで送信」を「オフ」から「オン」に変更し、「変更」をクリックしてください。



図 23. [メイン]-[通知]

- 6) 「メールアドレス」画面が表示されるので、メールアドレスを入力し、「次へ」ボタンをクリックしてください。



図 24. [メールアドレス]

- 7) 「メールサーバー」画面が表示されるので、「選択」をクリックしてください。

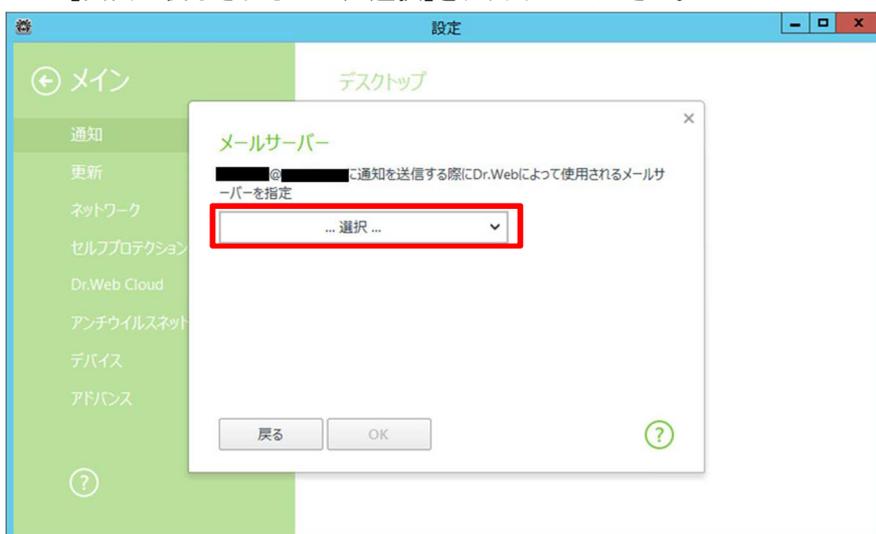


図 25. [メールサーバー] (1)

8) 表示された一覧から、設定するメールアドレスに合ったものを選択してください。



図 26. [メールサーバー] (2)

9) 必要な情報を入力し、「OK」ボタンをクリックしてください。

※ 下図は、「手動で設定」を選択した場合の画面です。

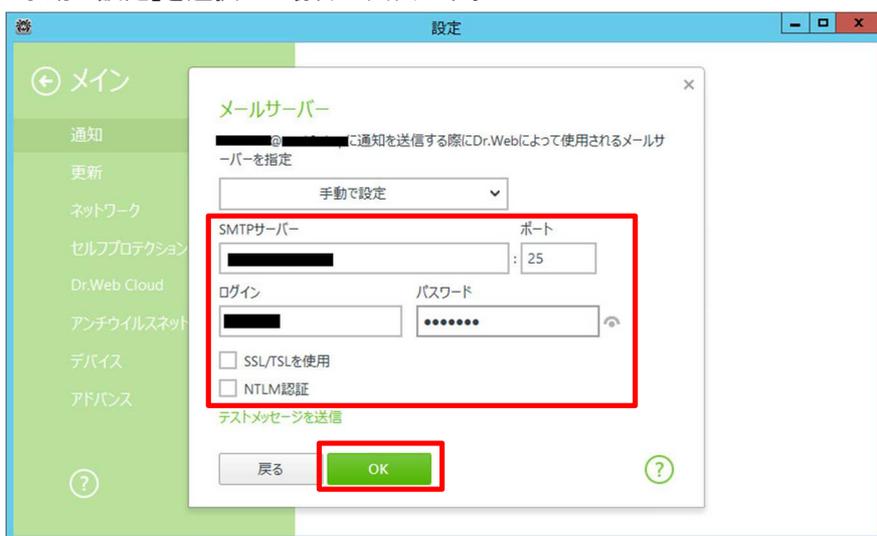


図 27. [メールサーバー] (3)

10) 「メイン」画面にて、以下を確認し閉じてください。

- 「通知を E メールで送信」が「オン」であること。
- 指定したメールアドレスが表示されていること。



図 28. [メイン]-[通知]

6.6 「隔離マネージャ」の起動

- 1) Dr.Web Anti-Virus を管理モードに変更してください。
- 2) 「管理モード」メニューを表示し、「ツール」をクリックしてください。



図 29. 「管理モード」メニュー

- 3) 「ツール」メニューから、「隔離マネージャ」をクリックしてください。



図 30. 「ツール」メニュー

- 4) 「隔離マネージャ」画面が開き、隔離されているファイルの一覧が表示されます。



図 31. 隔離マネージャ

6.7 ファイル・プロセスの除外設定

6.7.1 SpIDer Guard の場合

- 1) Dr.Web Anti-Virus を管理モードに変更してください。
- 2) 「管理モード」メニューを表示し、「歯車」アイコンをクリックしてください。
- 3) 「設定」画面から「除外」をクリックしてください。



図 32. 設定

- 4) 「除外」画面が表示されます。

➤ ファイルとフォルダの除外

「除外」画面から、「ファイルとフォルダ」を開き、「+」アイコンをクリックして、除外したいファイルやフォルダを指定してください。

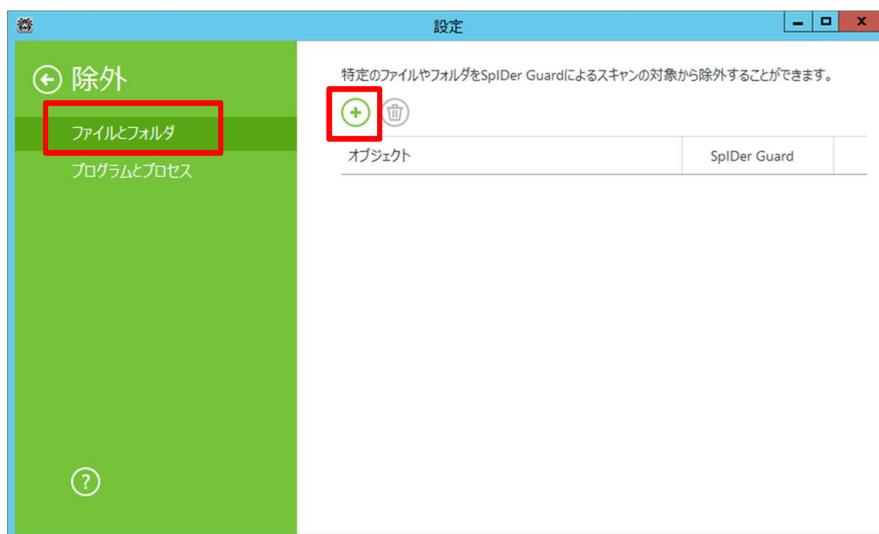


図 33. [除外]-[ファイルとフォルダ]

➤ プログラムとプロセスの除外

「除外」画面から、「プログラムとプロセス」を開き、「+」アイコンをクリックして、除外したいプログラムを指定してください。



図 34. [除外]-[プログラムとプロセス]

6.7.2 Dr.Web Scanner の場合

- 1) デスクトップ上の「Dr.Web Scanner」をダブルクリックしてください。
- 2) 「Dr.Web Scanner」の画面で、「スパナ」アイコンをクリックしてください。



図 35. Dr.Web Scanner

- 3) 「設定」画面が表示されたら、「除外」をクリックしてください。

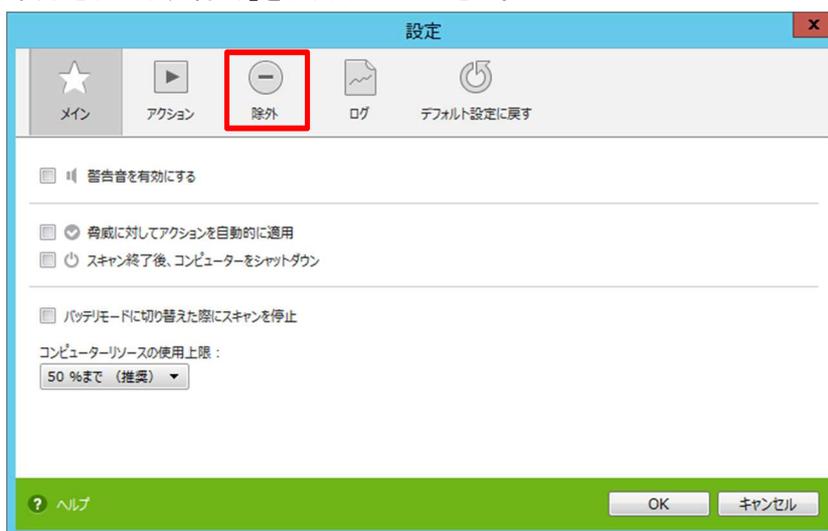


図 36. 設定(Dr.Web Scanner)

- 4) 「参照」ボタンをクリックし除外するファイルやフォルダを指定した後、「追加」ボタンをクリックして登録してください。

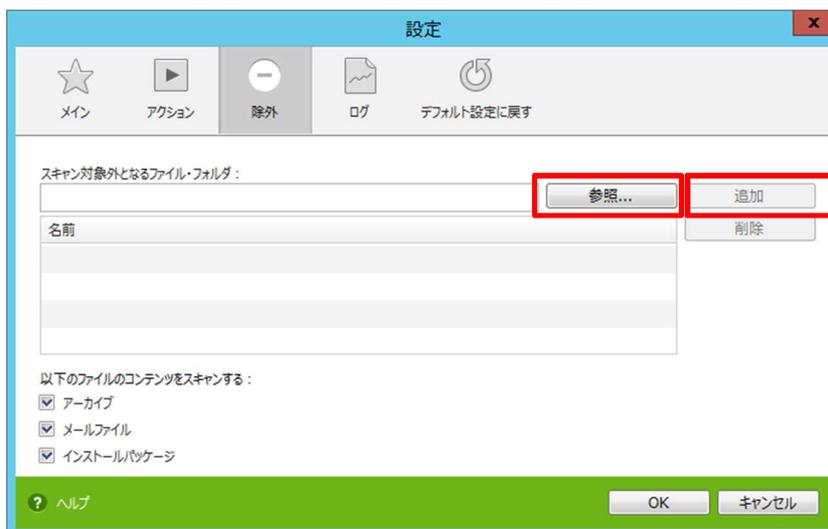


図 37. [設定]-[除外](Dr.Web Scanner)

6.8 ライセンス更新

※ 更新されたライセンスキーファイルを用意した上で実施してください。

- 1) Dr.Web Anti-Virus を管理モードに変更してください。
- 2) 「管理モード」メニューを表示し、「ライセンス」をクリックしてください。



図 38. 「管理モード」メニュー

- 3) 「ライセンスマネージャ」画面が表示されたら、「新しいライセンスを取得」ボタンをクリックしてください。

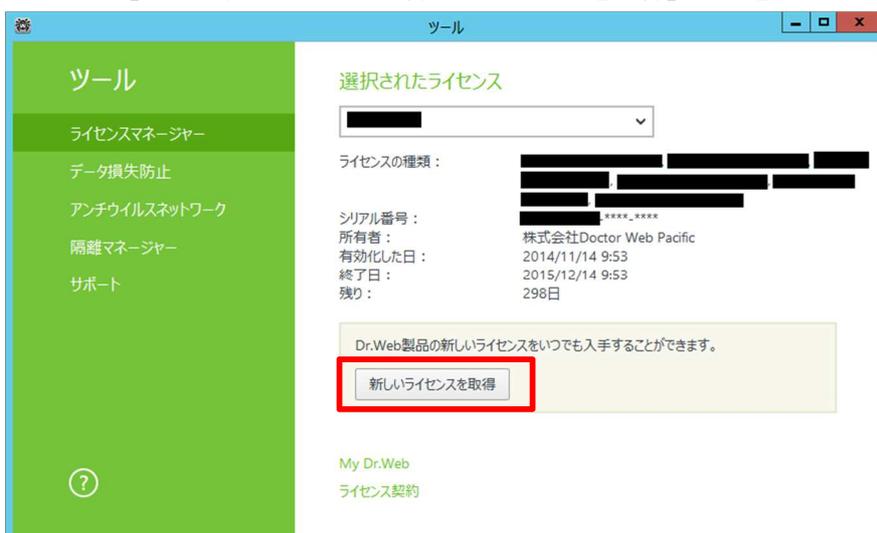


図 39. ライセンスマネージャ

- 4) 「キーファイル」画面が表示されたら、「参照」ボタンをクリックし、更新されたライセンスキーファイルを指定してください。

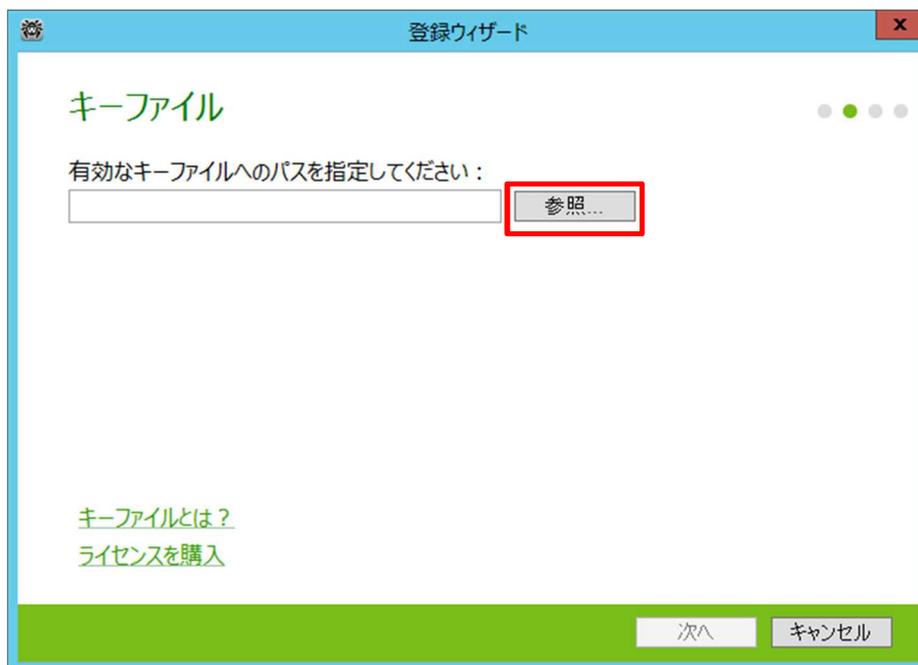


図 40. [登録ウィザード]-[キーファイル]

- 5) キーファイルを指定し、表示された所有者情報、終了日等の情報に誤りがないことを確認し、「次へ」ボタンをクリックしてください。



図 41. [登録ウィザード]-[キーファイル]

- 6) 「ライセンスが有効化されました」と表示されたら、「完了」ボタンをクリックしてください。



図 42. [登録ウィザード]-[登録]

- 7) 「ライセンスマネージャ」画面が表示されたら、新しいライセンスが登録されたことを確認してください。

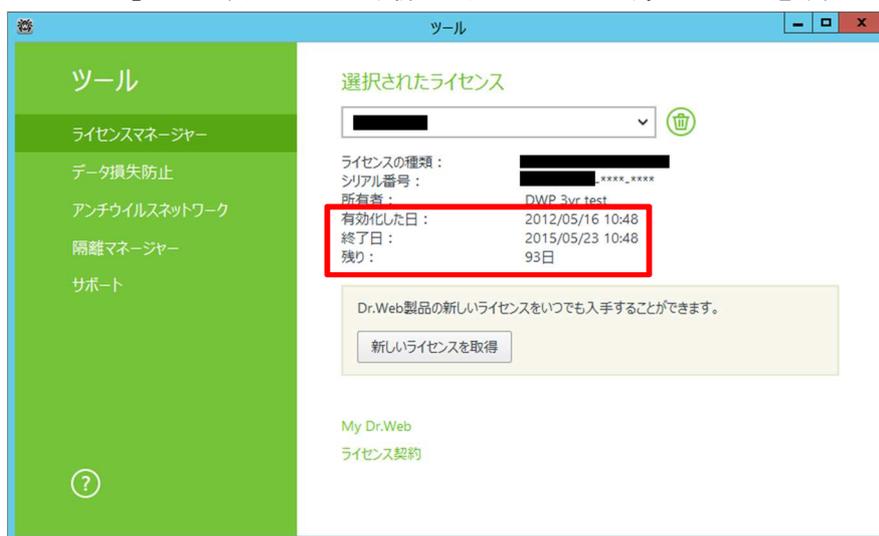


図 43. ライセンスマネージャ

※ 以降は、以前のライセンスの削除の手順になります。誤って、更新されたライセンスを削除しないよう、注意してください。

- 8) 「選択されたライセンス」をクリックし、表示されたリストから以前のライセンスを選択してください。
- 9) 「ごみ箱」アイコンをクリックしてください。

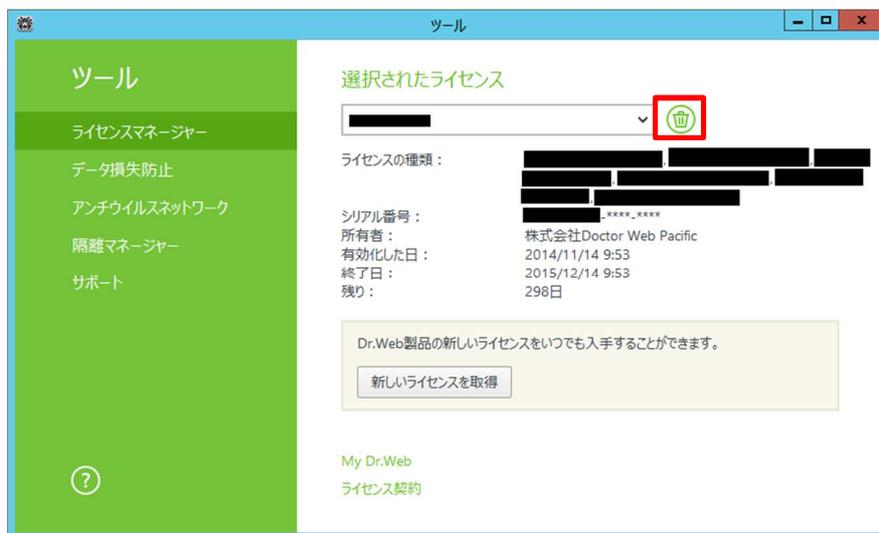


図 44. ライセンスマネージャ

- 10) 「確認」画面が表示されたら、「OK」ボタンをクリックしてください。



図 45. 確認(ライセンスマネージャ)

- 11) 「ライセンスマネージャ」画面が表示されたら、表示されている内容を再度確認し閉てください。
- ※ ライセンスの終了日が更新されたライセンスのものか確認してください。
 - ※ ライセンスが一つのみ登録されている状態では、ごみ箱アイコンは表示されません。



図 46. ライセンスマネージャ



お使いの製品の詳細な機能の説明や、利用方法は、各製品マニュアルをご参照ください。また、製品のご利用について、ご質問やトラブル等がありましたら、ライセンス証書と併せてお送りしているサポート窓口まで、お気軽にお問い合わせください。

株式会社 Doctor Web Pacific

〒210-0005 神奈川県川崎市川崎区東田町 1-2NKF 川崎ビル 2F

TEL:044-201-7711 FAX:044-201-7712

URL: www.drweb.co.jp